燃えない・燃え広がらないまちをめざして

北砂三・四・五丁目地区 まちづくりニュース



第8号 平成28年11月 まちづくり協議会の発足 …P.1 まちづくり検討の進め方 …P.2 今後の取り組み …P.3 江東区からのお知らせ …P.4

発行・編集:江東区都市整備部地域整備課

まちづくり協議会が発足!

平成 28 年 10 月 28 日(金)に砂町文化センターにおいて、防災まちづくりから居住環境向上につながる事柄について話し合い、具体の提案を行う地元まちづくり協議会が開催され、その住民組織である『北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会』が発足いたしました。

第 1 回まちづくり協議会は、2 部に分けて行われ、第 1 部では、山﨑孝明区長出席のもと、各協議会会員の紹介(会員数 20 名)と委嘱状の交付が行われました。また、協議会を支援していく事務局(江東区都市整備部地域整備課)、まちづくりの専門家(UR 都市機構)の紹介、新居田滝人 UR 都市機構東日本都市再生本部本部長からの挨拶等がありました。

第 2 部では、まちづくり協議会発足にあたっての会の名称・進め方等の確認が行われた後、まちづくりを進めていくうえでの基礎となる「地区の魅力・地域資源について」の意見交換が行われました。

「まちづくり提案」に向けての協議会による検討が、スタートいたしました。協議会の進捗はまちづくりニュースで皆様にお知らせします。

<第1回まちづくり協議会 次第>

第1部 1. 開会

- 2. 協議会会員紹介
- 3. 委嘱状交付
- 4. 区長挨拶
- 5. 事務局紹介
- 6. UR 都市機構

東日本都市再生本部長挨拶

第2部 議題 1:会の発足にあたって(名称・会則等)

議題2:会の進め方について

議題3:地区の魅力・地域資源について





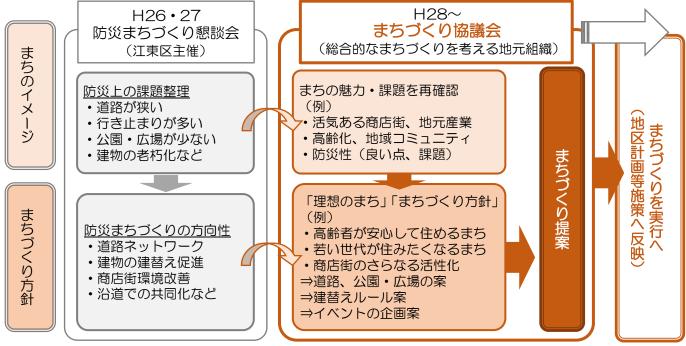


第1回まちづくり協議会の様子

まちづくり検討の進め方

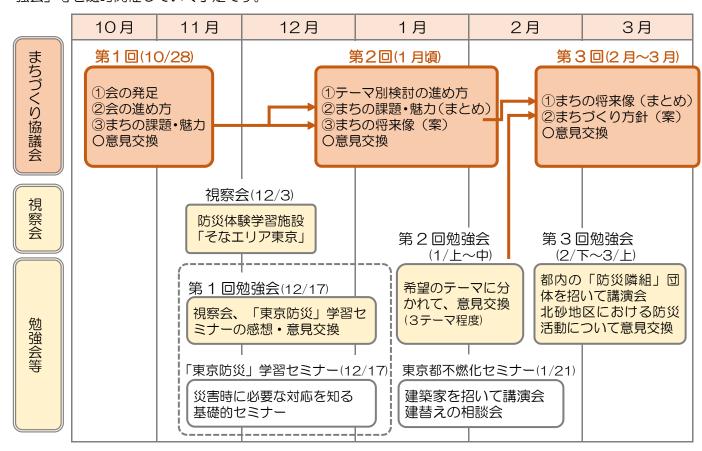
まちづくり協議会の今後の進め方を下図に示します。

平成 26・27 年度に進めてきた「防災まちづくり懇談会」(協議会設立に向けての準備)の活動成果を踏まえつつ、まちの魅力や課題を再確認し、理想のまちをつくるための目標や方法等を「まちづくり提案」として取りまとめ、区長へ提案します。



平成 28 年度のまちづくり協議会の活動スケジュールを下図に示します。

本年度中に第 2 回、第 3 回の協議会を開催し、まちの将来像やその実現に向けての方策(まちづくり方針)の案を検討していきます。また、その合間には、検討の参考となる各種「視察会」や「勉強会」等を随時開催していく予定です。



今後の取り組み

次回協議会に向けての取組みとしては、第 1 回協議会で意見交換した「まちの魅力や課題」を踏まえつつ、理想のまちづくりに向けての検討テーマをいくつか設定します。

例えば「道路・公園等」「建物の建替えルール」「コミュニティ・まちの活性化」等を検討テーマとして、「防災」そして「魅力向上」という観点から、どんなことができるか(取り組んで行けるか)を検討していくことが考えられます。また、このような検討をすることによって防災マニュアル・マップの作成やまち歩きマップの作成にもつなげていきたいと思います。

テーマ(案)	防災	魅力向上
道路•公園等	・ネットワーク(消防活動のし易さ、避難ルートや避難場所の確保、延焼防止)	・景観デザイン (色彩、植栽、街灯、無電柱化)
	・車、自転車、歩行者の共存 (通行ルール、駐輪問題)	ネーミング(通り、公園)
建物建替えルール	・壁、柵の位置・老朽建物建替え促進策	建物の色彩(壁・屋根)・柵の種類
コミュニティ・ まちの活性化	・防災訓練 (避難や安否の確認、北砂五丁目団地との連携)・緊急時の役割分担	・新たなイベント・新たな集客(観光、買物)・産業振興・コミュニティサイクル



防災マニュアル・防災マップ等の作成

まち歩きマップ等の作成

≪意見交換会での主な発言・やりとり≫

発言①:この事業は、平成32年度で終わるのか?どれだけのことができるのか?

事務局:東京都で行っている事業(木密地域不燃化 10 年プロジェクト)の目標が平成 32 年度。

残りの5年、しっかり取り組んでいきましょうという一つの区切りと捉えている。

発言②:空地を区で買い取って、建替えの代替地等に活用したら良いと思う。

事務局:他の地区では、UR都市機構が土地を買ってその活用を図っている事例もある。

今後、区と UR 都市機構とで相談しながら検討していく。

発言③:電線の地中化は難しいのか?緊急車両も入りやすくなり、美観的にも良くなるのでは?

事務局:この地区の軸となる通りの無電柱化をまちづくり方針に提案し、実現を目指す方法もある。

ただし、無電柱化には長所も短所もあるので慎重な検討が必要。

発言④:こうづけ堀通り、代官堀通り、稲荷通りなど、歴史を感じる味のある通りがあり大事にし

たい。通りに名前があると場所も説明しやすくなり便利。

発言⑤:一人暮らしの高齢者が借地に住んでいる例が多い。空家も増えており、放っておくのは問題。

事務局: 建替えや住み替えが玉突き的に進むような方法を考えていきたい。空家が増えると安全にもまちの魅力にも影響するので、空家の活用も含めて解決策を考えていきたい。

【その他の意見等】

- 商店街にトイレ、駐輪場、休憩所が無くて不便。
- ・懇談会で他地区に視察に行ったが、道路 1 本通すのにも 10 年以上かかったと聞いて、大変だなと思った。
- ・映画館があれば良いと思うが、ここは交通の便が悪い。 駅から離れていてバスに頼っている。
- ・商店街は午後3時まで自動車は通行可になっているが、 実際は通れず1時間もかかってしまう。・・・など



江東区からのお知らせ

●12月17日 に「東京防災」学習セミナーを開催します!

江東区では、東京都との共催で、首都直下地震等への備えや木造住宅密集地域の防災対策について 学ぶ、「東京防災」学習セミナーを12月17日(土)に開催いたします。

ご興味のある方は、別紙ちらしをご確認のうえ、下記の不燃化相談ステーションまでお申し込みく ださい。

●引き続き まちづくり協議会メンバーを募集します!

このたび発足いたしました「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」では、引き続き協議会メ ンバーを募集いたします。

北砂三・四・五丁目地区にお住いの方等で、地区のまちづくりに関心・意欲があり、一緒に今後の まちづくりについて考え・行動していただける方であれば、参加することができます。

ご興味のある方は、下記の不燃化相談ステーションまでお申し込みください。

●専門家による個別相談会を開催しています!

不燃化特区区域内(北砂三丁目の一部、四丁目、五丁目の一部)で、建物の建替え、移転、除却を 検討している方を対象に、無料の個別相談会を開催しています。土地や家屋等に関する専門家が、さ まざまな相談についてお答えします。個別相談会の開催日時等については、別紙ちらしをご確認の上、 不燃化相談ステーションまでお申込みください。

◆不燃化相談ステーションのご案内◆



※建替えや共同化など建築に関すること、不動産登記に関す ることなど、無料の個別相談をいつでも実施しています!

【開設日時】 月・火・木・金曜日 11:00~19:00 10:00~18:00

(定休日) 水 • 日曜日、祝日、年末年始等

【住 北砂 4-24-3 宗清水ビル2階 所】

03-6666-0580 【雷 話】

土曜日

[F A X] 03-6666-0521

◆防災まちづくりに関するお問い合わせ先◆



江東区都市整備部地域整備課

不燃化推進係 藤原•八巻•阿部

〒135-8383 江東区東陽 4 丁目 11 番 28 号

Email: tiikiseibi@city.koto.lg.ip

TEL: 03-3647-9491(直通) FAX: 03-3647-9009